

- 会議にPCを持込めるようにすることで、会議資料をデータ化しペーパーレスを実現。
- また、会議等の記録をPCで行うと同時に、会議録支援システム（ProVoXT）も活用することで、記録作成に係る時間を短縮。

課題

- 会議や健診カンファレンスの記録をノート等に手書きで書いた後にPCで打ち込んで作成するため、手間がかかる。

取組

- 健診カンファレンス時の運用を変更
 - ・ PCを持込み、記録
 - ・ 会議後、ProVoXTを用いて記録を作成
- 係内会議でのPC使用を開始
 - ・ 会議資料をペーパーレス化

成果

- 従来紙資料を用いていた係内会議において、PC使用を開始することで会議資料を削減できた（1回の会議で約20～40枚の紙を削減）。また、資料の修正がその場で行えるため時間の短縮にもなっている。
- ProVoXTの活用や会議中のPCでの記録作成により、会議録の作成時間を短縮。



PCを使った係内会議の様子